

## 令和元年度大豆作況試験生育状況（7月25日付け調査結果）

### [ 生育概況 ]

7月以降、気温は平年並～やや低く、日照時間は少なく、降水量も平年より少なかった(表1)。

標播では、6月下旬以降の寡照傾向により生育は停滞し、全ての品種が平年を下回る生育であった(表2)。

開花期はタンレイ、タチナガハで平年より5日、ミヤギシロメでは2日遅くなった(表2)。

晩播では、主茎長、主茎節数ともに平年並であった(表2)。分枝の発生はまだない。

表1 旬別の気象経過（アメダス古川）

項目	月・旬	5月		6月		7月	
		下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬
平均気温	本年値(°C)	19.2	18.8	17.8	19.5	19.8	21.2
	平年差(°C)	+3.2	+1.2	-0.8	+0.1	-0.7	-0.6
積算日照時間	本年値(h)	104.3	75.1	51.6	25.2	26.7	30.4
	平年比(%)	150	126	104	64	70	84
積算降水量	本年値(mm)	57.5	25.5	46.0	89.0	19.0	36.5
	平年比(%)	156	85	110	155	32	61

表2 7月25日付け調査結果

播種期	品種名	開花期 (月/日)	主茎長 (cm)	主茎節数 (節/本)	分枝数 (本/本)	総節数 (節/本)	
標播 5/27	タンレイ	本年値	7/30	64	13.8	2.5	27
		前年差	8日遅	-15	-1.5	-1.3	-7
		平年差	5日遅	-5	-0.7	-0.6	-4
	タチナガハ	本年値	7/30	58	13.0	2.4	22
		前年差	8日遅	-13	-2.9	-2.6	-18
		平年差	5日遅	-7	-1.5	-0.7	-8
ミヤギシロメ	本年値	8/3	66	12.8	2.7	23	
	前年差	5日遅	-12	-3.1	-1.3	-16	
	平年差	2日遅	-7	-1.9	-0.2	-7	
晩播 7/2	タンレイ	本年値	—	18	4.8	—	4.8
		前年差	—	+0	-0.3	—	-0.3
		平年差	—	+1	+0.2	—	+0.2

注1) 平年差はH29を除く過去5か年の平均値との差

2) 栽植密度の設定は、標播が条間75cm・株間20cm、晩播が条間75cm・株間10cmとした（1株2粒播種）

3) 開花期については8月5日まで継続して調査した

# 令和元年度大豆生育調査ほ生育状況（7月25日付け調査結果）

表3 7月25日付け調査結果

標・晩	品種名	普及 センター	栽植密度 (本/m <sup>2</sup> )	播種期(月/日)			主茎長(cm)			主茎節数(節/本)			分枝数(本/本)		
				本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差	本年	前年差	平年差
	タンレイ	仙台	8.8	6/5	6日遅	-	38	-14	-	9.7	-2.6	-	1.4	-0.9	-
		栗原	13.3	6/3	4日遅	2日遅	35	-32	-17	8.7	-5.2	-3.0	1.4	-0.5	-0.3
	タチナガハ	登米	-	6/13	3日遅	4日遅	32	-3	+0	8.8	-2.4	-0.5	1.2	-0.1	+0.1
標播		大河原	-	7/9	11日遅	19日遅	8	-16	-20	3.5	-5.6	-4.5	0.0	±0.0	-0.4
	ミヤギ シロメ	仙台	10.3	6/6	同日	-	23	-25	-	7.3	-4.1	-	0.0	-2.3	-
		栗原	14.7	6/6	4日遅	1日遅	35	-19	-7	8.8	-2.5	-2.8	0.8	+0.1	+0.2
		登米	-	6/10	8日早	4日早	22	-10	-6	5.8	-4.3	-2.9	0.0	-1.6	-0.7
		石巻	10.6	7/9	14日遅	28日遅	13	-11	-24	2.3	-5.3	-7.4	0.0	-0.3	-1.3
晩播	タンレイ	石巻	12.6	6/17	5日遅	1日遅	26	-12	-3	6.9	-2.7	-1.2	0.0	-1.6	-0.7
	あやこがね	大河原	-	6/26	4日遅	6日遅	14	-5	-9	5.9	-2.7	-1.9	0.0	-0.2	-0.1

注1) 平年差はH29を除いた過去5か年の平均値との差を示す

2) 仙台の「タンレイ」及び「ミヤギシロメ」は調査ほの変更等のため平年値はない